

法務室

こんな人に向いています

- 相手が誰であっても付度をせず、法令順守と倫理観を貫き通せる人
- 膨大な文章の細部からリスクを読み解く、国語力がある人
- 現場の状況を把握し、粘り強くスキームを築ける人

身につくスキル

契約の行間から
リスクを見抜く
論理的思考力

契約書を多角的に
検討する
リスク管理能力

民法、刑法、
知的財産権などの
専門知識力

法令と倫理観に
基づき公正に
判断する力

[法務室のお仕事]

戦略法務

開発部の出店契約やシステム部の開発・保守契約、商品部の業務委託契約など、さまざまな契約の法的リスクを精査します。



商標登録

国内外で商標の登録や更新を行い、ブランド名やデザインを無断使用から守ります。特にキャラクターの権利関係を事前に調査し、販売停止などのトラブルを防ぐことで安心して商品を販売できる環境を支えます。

公益通報

社内の不正行為やハラスメントに関する相談窓口を運営します。労務サポート部とも連携しながら事実関係を調査し、問題の早期解決を図ることで、社員全員が安心して働ける健全な職場環境を維持します。

教育・研修

開発部、システム部、商品部などの社員に向けて、業務委託や知財管理など契約に関する研修を行います。



どんな部署?

徹底したリスク管理で企業の信頼を守る「最後の砦」



法務室は、民法や社内マニュアルなどに基づき、仕事上のトラブルを未然に防ぐ部署です。例えば、キャラクター商品を守るための契約や、海外での店舗展開を行う際の権利関係の確認を行っています。もし契約書に不備があると、商品の販売中止や多額の賠償が必要になるリスクがあるためです。私たちは、どの部署に対しても付度なく客観的な基準でチェックを行い、問題があれば「どうすれば安全に実行できるか」という案を出します。社員全員が自信を持って新しい仕事に挑戦できる環境を整える、経営に欠かせない部署です。

法務室のお仕事

挑戦できること!

1 数十億円の投資を確実に 守る、契約の仕組みづくり

数十億円が動く不動産開発などで、トラブルが起きないように契約の仕組みを整えます。現場の出店するスピード感を保ちながら、リスクをゼロにするための工夫を重ねる経験は、どんな部署でも役立つ「一生モノの問題解決力」になります。

2 グローバル展開を支える リーガルスキームの構築

海外への出店や進出に伴い、現地の法律に即した契約書の整備やリスク管理が不可欠です。各国の法制度を調査し、しまむらグループの信頼を世界でも守り続けるための基盤づくりを担う経験が積めます。

知財の専門知識で、 自社ブランドを守る

私は、契約書審査、商標権登録や更新に関する実務を担当しています。契約書審査については、誤字脱字や分かりにくい表現、当社に不利な内容になっていないか確認します。又、商標登録については商品部の依頼を受け、今後生産、販売していく商品の商標権取得を行います。自社の権利を守り、支えることに誇りを持っています。

主幹
Y.Hさん



ある1日の仕事

- 8:45 **始業**
メールチェックを行い、優先度の高い契約審査案件を確認します。
- 9:00 **契約審査**
各部署から提出された契約書案を精査。法的リスクを洗い出し、修正案を作成して担当部署へフィードバックします。
- 12:00 **昼食**
- 13:00 **商標管理**
特許事務所と連絡を取り、新規ブランドの商標出願状況や、既存商標の更新期限をチェックします。
- 15:00 **会議準備、契約書審査**
毎週月曜に実施する部内会議での資料を作成します。
- 17:45 **退社**
当日の審査案件をまとめ、進行中の案件の進捗を整理して退社します。



[室長メッセージ]

法令の知識も重要ですが、複雑で厳密な契約書を理解する国語力、そしてどんな立場の人・部署にも付度をせず、法令と倫理観を主張することが重要です。開発部や商品部の現場を知る人こそ、実情に即して会社を守る人材になると思います。

室長 T.Sさん

